

実施状況報告

事業名	人権教育強調期間
実施主体名	広見中学校
日時	平成 28 年 11 月 15 日(火)～12 月7日(水)
場所	広見中学校
参加者	生徒・教職員・保護者・一般（約 325 名）

本校では、毎年重点期間を設定して人権教育を行っています。人権・同和問題の学習を通して、差別を鋭く見抜き、差別を許さない、差別に立ち向かう生徒を育て、人権意識の向上を図っています。また、校内研修や自己研鑽、授業実践などを通して、教師自らの人権意識を磨き、人権教育の力量を高めることに努めています。

取組は、11/15(火)の人権標語作成に始まり、3時間の人権を焦点とした道徳・学級活動の実施、12/3(土)には、人権教育参観日(人権標語掲示、授業・集会の公開)を開催し、まとめとして人権作文を執筆します。

生徒は、期間中の意図を理解し、授業や活動に真剣に取り組みました。人権教育参観日には、保護者や地域の方にも、生徒の学習活動を見てもらいました。これらの取組は、差別やいじめのない社会づくりに生かされるものと思います。

